

宅建業法主管課のコーナー

栃木県 県土整備部住宅課

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20

TEL 028-623-2488 FAX 028-623-2489

栃木県庁ホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/index.html>

初めに、3月11日に発生した平成23年東北地方太平洋沖地震により、お亡くなりになられた方々に対しまして心からお悔やみを申し上げますと共に、負傷された方々、或いは建物等の被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。

栃木県でも、死者4名、負傷者132名、住宅の全壊261棟、半壊2,063棟、一部損壊61,343棟（8月16日現在）と大きな被害が出ました。他県の皆様方からは、義援金や支援物資の提供など多大なご支援を頂きましたことを、この場を借りて御礼申し上げます。

本県の住宅課には課長以下23名が在籍しており、宅地建物取引業法等を担当する宅地指導担当、予算及び庶務を担当する事業管理担当、住生活基本法や特定優良賃貸住宅等を担当する企画支援担当、公営住宅の整備や管理を担当する公営住宅担当の4つの担当で構成されております。

住宅課では、東日本大震災発生以降、被災者への県営住宅の無償提供、応急仮設住宅等の建設、被災住宅の再建等を行う個人へ利子補給する市町に対する県費補助、(社)宅地建物取引業協会及び(社)全日本不動産協会栃木県本部との災害協定に基づく民間賃貸住宅の空家情報の提供、無償仲介等を実施して参りました。

また、7月1日からは、震災による岩手県、宮城県、福島県からの避難者に対して、上記団体の協力を得て民間賃貸住宅の借上げによる応急仮設住宅の提供を開始したところであり、住宅課では災害対策本部と共にこの借上げ制度の円滑な実施に取り組んでいるところであります。

栃木県は、世界遺産「日光の社寺」を始めとして、鬼怒川、那須、塩原などの多くの温泉地や景勝地などに恵まれています。震災直後は、国内の自粛ムードや外国人旅行者の減少などから、ホテル・旅館等のキャンセルが相次ぐ状況でしたが、GW以降、徐々に客足が回復してきております。機会があれば、是非、本県の観光地にお立ち寄りください。



日光 華厳の滝

宅建業法主管課のコーナー

高知県 土木部住宅課

〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号

TEL 088-823-9860 FAX 088-823-2999

高知県庁ホームページ <http://www.pref.kochi.lg.jp/>

はじめに、この度の東日本大震災により被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

○高知県住宅課の紹介など

当課は総務と宅地建物取引業法を主管する総務宅建担当、県営住宅の整備・管理などを主管する整備指導担当・住宅管理担当のほか、震災対策担当、企画担当など5グループ26名で構成しており、高知県民の住生活の向上の促進と安定の確保を推進していくため、「安全な住まい・住環境の確保」、「安心できる住基盤の実現」、「住まいからの活力ある地域づくり」の3つの基本的方針を打ち出し、その基本方針に沿って様々な取り組みを行っております。

宅建業に関する窓口は、高知県内では住宅課が担当しており、チーフ1名と担当2名にて、各種申請や指導・監督、また、取引主任者に関する業務にあたっています。

高知県の宅建業者は、知事免許708業者大臣免許4業者となっております（平成22年度末時点）、微減状況が続いています。

また、高知県では本県移住促進事業を、地域づくり支援課を中心に行っており、住まい暮らし・仕事など様々な情報を広報しております(<http://www.pref.kochi.lg.jp/~chiiki/iju/>)。さらに、平成23年3月に(社)高知県宅地建物取引業協会、(社)全日本不動産協会高知

県本部、本県の三者にて、移住促進に関する協定を結び、官民協働で事業の促進強化を図っています。

○高知県の紹介

高知県といえば、幕末が生んだ英雄、坂本龍馬の生誕地であることで有名ですが、現在JR高知駅前の、こうち旅広場メイン会場に「志国高知・龍馬ふるさと博」を開催しております。ここでは、観光シーズンに合わせて様々な催しものを行っておりますので、ぜひ一度ご来場下さい。

また、2007年にリクルートの旅行雑誌「じゃらん」が全国1万人の宿泊旅行者に、アンケートを行い、「おいしい食べものが多い県」の栄えある第1位が高知県でした。高知に住んでいる者としては、とてもうれしく思いますが、全国トップクラスの日照時間の中で元気に育った野菜や、豊かな黒潮の流れに乗ってやってくる海産物など格別なものがあります。中でも、高知ならではのものと、カツオのタタキがありますが、旬のものをいただくと最高のお酒のお供になります。これだけでも、高知まで足を運んで頂く価値が充分あるといっても過言ではありません。

加えて、毎年8月10日～11日には、高知市内で「よさこい祭り」が開催されます。よさこいソーランの成功で、一気に全国区になったよさこい祭りですが、来年の夏は是非、元祖よさこい祭りを高知で体験して、日本で一番熱い夏を過ごしてみませんか？